

== 青森県立八戸聾学校 ==

# 学校だより

== 令和5年12月1日 ==



## やきいも会



11月半ばの穏やかな日差しの下、幼稚園でやきいも会をしました。落ち葉をくべると、真っ白い煙が空に上っていきました。ほかほか、あっちっち～の美味しいやきいもができあがりました。(文責：吉田)

あつー！  
ふうふう



あーん  
おっしゅーい



## 小学部

## 係活動 近況報告 毎日コツコツ、みんなのために

4グループの係活動は、前期の終わりに自分たちの活動を振り返り、改善につなげました。さらに、他のグループからがんばったねカードをもらうことで、モチベーションアップ！自己肯定感を高め、後期の係活動も毎日コツコツ、がんばって取り組んでいます。(文責：田中)



環境係  
みんなが使う黒板消しクリーナーをきれいに洗っています。



連絡係  
朝の活動や昼休み、今日はどこで、どの先生が担当するか、書いて知らせます。



保健係  
朝の内に、健康観察カードを全ての教室に笑顔で届けます。



ランチ係  
みんなが楽しみにしている給食のメニューを書いて知らせます。



# 職場体験事前学習



11月7日(火) ジョブカフェあおもりのキャリアカウンセラーの蛸名さんを講師に招き、「働く意義を考える」というテーマで、職業ガイダンスを行いました。社会がたくさんの「働く人」によって支えられていること、職業について、職場体験の意義やマナーについてなど、キャリアカウンセラーさんと一緒に考えながら学習することができました。今回学んだことを、11月14日(火)、15日(水)の職場体験で生かすことができました。また、「将来の選択肢・可能性を広げるために、まずは目の前のことに一生懸命取り組もう」というアドバイスもいただいたので、日々の生活で実践して欲しいと思います。(文責：佐々木)



キャリアカウンセラーの蛸名さんは、浅虫水族館イルカショーの初代お姉さんだったそうです。

「なぜ働くのか?」「職業の種類は何種類?」「生涯の勤続年数は?」など、面白い質問がありました。

自分はどんなタイプかを考えたり、やりたい仕事選びのワークに取り組んだりしました。



## ～舎生はみんな元気です～

朝、小学部生二人は、前の日に洗濯した幼稚部生の寝具をたたんでくれます。(上段2枚)

下校後に幼稚部生、小学部生、中学部生は、それぞれ宿題を終え、部屋の掃除をした後は、思う存分自由時間を過ごします。毎日元気いっぱい楽しんでいきます。(文責 藤田)





## タイムカプセルを開ける会を開催しました！



10月28日(土)の14:00から体育館で、タイムカプセルを開ける会が行われました。このタイムカプセルには、今から

22年前の2001年(平成13年)の7月21日に、八戸盲学校・八戸聾学校の校舎建て替え工事が始まる前に行われた「校舎お別れ会」の時に、当時の幼児児童生徒の思い出の物が収められています。

盲学校から当時の児童生徒11名、聾学校から当時の幼児児童生徒8名、当時の教員21名が集まり、タイムカプセルの中から取り出された手紙やおもちゃ、手形、教室の表札などを見ながら思い出を語り合いました。

タイムカプセルを開ける会は、令和2年度の創立130周年記念事業の一環として実施する予定でしたが、コロナ禍であったため実施することができず、今年度の実施になりました。当時の幼児児童生徒や職員が久しぶりに学校に集まり、顔を合わせて話し、同窓会のような雰囲気の中で楽しい一時を過ごしていました。

(文責:教頭 成田)

## P T A 合同奉仕作業

今年度2回目のPTA合同奉仕作業は、10月21日(金)13時30分から行われ、7名の保護者さんが参加しました。今回は、40台以上の扇風機を、ピカピカに拭き上げてくれました。1時間いっばいかかる大仕事でしたが、なごやかな雰囲気で作業してくれた保護者の皆さん、本当にありがとうございました！(文責:今)

